

グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
ビジネス	2 単位 現代経済	世界の経済	永田長生	1 年次	秋

授業のキーワード	現代の世界経済，世界経済が抱える諸問題，主要国・主要地域の経済
授業の概要・目的 及び修得させる知識・技能	この授業では，現代の世界経済がどのような仕組みで動いているのかを講義し，合わせて，世界経済がどのような問題を抱えているのか，そして主要国や主要地域ではどのような経済現象が起こっているのかを解説します。各トピックを通して，世界経済についての理解を深めてもらうことを目的とします。
履修のアドバイス・ 前提科目等	予備知識は不要ですが，常に新聞記事やニュースに目を通すなど，経済問題に興味・関心を持ち続けることが必要です。

## 授 業 展 開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第 1 講	イントロダクション	授業概要の説明とともに，世界の経済を考える上での視点について解説します。	第 9 講	ヨーロッパ	主に EU 統合後のヨーロッパ経済について説明します。
第 2 講	国際貿易	世界各国との貿易取引に関し，その現状や貿易に関する諸問題について解説します。	第 10 講	アジア NIEs	戦後に工業化を達成したアジア NIEs (4 地域) の経済について説明します。
第 3 講	国際金融	世界各国との金融取引に関し，その現状や国際金融システムについて解説します。	第 11 講	アセアン	成長著しいアセアン諸国の経済について説明します。
第 4 講	多国籍企業	多国籍企業に関するトピックについて解説します。	第 12 講	中国	急速な成長を見せる中国の経済について説明します。
第 5 講	経済統合	近年，世界の各所で見られる経済統合について，その現状や問題点について解説します。	第 13 講	ロシア	市場経済に移行し混迷のさなかにあるロシアの経済について解説します。
第 6 講	貧困と開発	世界の貧困国の現状と開発政策の概略について解説します。	第 14 講	総括	この授業内容の総括を行います。
第 7 講	人口と食料	世界における人口爆発と食料をめぐる問題について，その現状などを解説します。	第 15 講	期末試験	試験の実施形態と出題形式については，第 1 回の講義の際に説明します。
第 8 講	アメリカ	世界の大国であるアメリカの経済について説明します。	評 価 方 法		小テストおよび平常点と期末試験の点数をもとに評価します。その比率は履修者数によって決定することにします。
備 考 (関連する資格・試験等)		経済時事問題に関心を持っている学生や，経済学部への編入あるいは公務員試験を目指す学生は，この授業を履修することを勧めます。			
使用する教科書 (必ず購入してください)			参 考 文 献		
東京経済大学国際経済グループ『私たちの国際経済』[新版]，有斐閣ブックス，2009 年			伊藤元重『ゼミナール国際経済入門』改訂3 版，日本経済新聞出版社，2005 年。 大和総研『入門の入門 経済のしくみ』最新版，2007 年。 浦田秀次郎・小川英治・澤田康幸『はじめて学ぶ国際経済』，有斐閣，2010 年。		